

KAWASAKI TAKATSU R.C.

第2590地区第3グループ 川崎高津ロータリークラブ

2015～2016



事務局：〒213-0041川崎市高津区溝口2-14-1むらたビル3F
 例会場：ホテルKSP TEL 044-819-2211
 例会日：毎週木曜日 12:30 / 毎月第4週 18:00
 会長：杉崎 晴男
 幹事：飯尾 光正



R.I.会長
K.R.ラビンドラン
(スリランカ)

RI会長テーマ
『世界へのプレゼントになろう』

点鐘・開会宣言・歌唱

第27回(通算1455回)「四つのテスト」
 第28回(通算1456回)「君が代・奉仕の理想」

第14例会記録

【第27回1月28日(木)】 「地区研修・協議会」経過報告

地区研修・協議会 石川演慶委員長

お客様・祝慶事

- * 米山記念奨学金授与 米山記念奨学生 付 惟さん
 - * 青少年交換礼ファミリーお礼 内藤千枝子様
 - * 青少年交換留学生お小遣い授与と近況報告 アトリュ・スミスさん
- お正月を北海道小樽で過ごし、年越しそば、除夜の鐘、おみくじ、お年玉もいただきました。北海道は寒かったけれど美味しいものを食べられて幸せでした。
- * 会員誕生日 鈴木良一会員 1/2 杉崎晴男会長1/21 田名綱成彰会員1/24 菊池幸治会員1/27 細谷和彦会員1/31
 - * 表彰 R財団：ボール・ハウス・フロ-4 細谷桂様 米山功労者：伊藤寿一会員

地区研修・協議会実行委員会組織分担表(案)

地区研修・協議会実行委員長	石川演慶
地区研修・協議会実行副委員長	杉崎晴男
地区研修・協議会実行副委員長	小嶋喜芳(鷺沼)
地区研修・協議会実行副委員長	坂田重男(高津南)
担当地区副幹事	吉田嘉一郎(横浜RC)
ホストクラブ 川崎高津RC 会長	杉崎晴男
ホストクラブ 川崎鷺沼RC 会長	高橋 悟
ホストクラブ 川崎高津南RC 会長	滝田 司

実行委員会所属一覧表



統括委員会
石川演慶
杉崎晴男
小嶋喜芳(鷺沼)
坂田重男(高津南)
鈴木良一
福嶋 徹
志村正夫
相馬 元

委員会名	委員長	委 員	
総 務	石川演慶	副委員長 鈴木良一 救護委員会：福住亮雄	濱田 肇 大橋健治
本 会 議	福嶋 徹		副委員長 三富 末雄 委員 石塚 勝 小山泰介 喜田川亮平 谷野功明 森 克己 司会：森 正一 長門はるみ ソングリーダー 森山圭介
分 科 会	坂田重男	副委員長 戸張 薫	川崎高津RC (出席義務者) 三富末雄 (森 正一) 菊池幸治 相馬 元 濱田 肇 鈴木良一 中田俊彦 大橋健治 曾我直樹 飯尾光正 森山圭介 玉城 進
		会 長・SAA・戦略計画部門 幹 事 部 門 ク ラ ブ 奉 仕 部 門 職 業 奉 仕 部 門 社 会 奉 仕 部 門 国 際 奉 仕 部 門 青 少 年 奉 仕 部 門 ロ ー タ リ ー 財 団 部 門 米 山 記 念 奨 学 部 門 拡 大 ・ 増 強 部 門 研 修 広 報 ・ 公 共 イ ン フ ォ 向 上 部 門 新 会 員 部 門	主 務 副 主 務 委 員 小嶋喜芳 細谷和彦 持田雄二 島崎順夫 森 正一 川原俊明 大友恵子 月岡涼吾 猿橋捷貴 宮台泰洋 喜田川亮平 滝田 司 渡部俊太 谷野功明 持田梅雄 長沼 初 本藤光隆 中村一郎 青木克真 志村正夫 坂田重男 田中 薫 田辺邦夫 戸張 薫 杉崎晴男 大島成元 高橋 悟 三家 護 鈴木正紀 持田光幸 小山泰介 長門はるみ 小泉俊輔 伊藤壽一 岡田英晃
交通、駐車場、 受付会場案内	小嶋喜芳	鈴木正紀 中山俊介 玉城 進、谷野功明 竹原忠、小川和夫	(ボーイスカウトのお手伝い依頼検討)
懇親・接待	志村正夫	大橋健治 岡田英晃 渡部俊太 香田大志郎 飯尾光正 青木功雄 田名綱成彰 安原正洋	
記録・資料作成	相馬 元	細谷和彦 曾我直樹	三富末雄
会計・監査	鈴木良一		監査：月岡涼吾

【第28回 2月4日(木)】

* 入会式

加藤 昌紀(かとう まさとし)会員 【不動産管理】
紹介者：飯尾 光正会員 杉崎 晴男会長

*** 歓迎の挨拶** **杉崎晴男会長**
本日より川崎高津RCのメンバーとして奉仕の気概を旨に、楽しい時間を過ごして下さい。メンバー一同で歓迎致します。

*** バスタガバナお言葉 エンブレム・会員章の授与**
国際ロータリー第2590地区バスタガバナ、地区戦略計画副委員長、川崎RC **市川緋佐磨様**
入会おめでとうございます。クラブも地区も入会をお待ちしておりました。早くお慣れいただいて奉仕と親睦に邁進していただきたいと思っております。

*** 新会員挨拶** **加藤昌紀会員**
まだまだ世間知らずですが、皆様のお力をお借りして頑張りたいと思っておりますので、ご指導の程、宜しくお願い致します。

*** 卓話「クラブ戦略計画について」**
国際ロータリー第2590地区バスタガバナ、戦略計画委員会副委員長、川崎RC **市川緋佐磨様**

本日は地区の戦略計画副委員長という立場で、分かりにくい話をしに来ました。ロータリーが戦略計画と言いだしてもう15年位経ちます。なかなか浸透していません。ロータリーは20世紀の末から大きく変わってきました。私が当地区のバスタガバナを勤めた2013-14年のIR会長ロンドン・イブ・トンは、ロータリーを実践し、みんなに豊かな人生を、をテーマとして掲げました。ロータリーは実践主義の時代に入ったということを盛んに言っておりました。理屈をこねたり、統計を取って悦に入っている時代ではないということです。

世界中でロータリーアンチの数が減りだしました。ただ、開発途上国では増え始め、十数年会員数は横ばいです。インドなどでは1年間に千クラブくらい出来て、次の年には500クラブくらいがつぶれてしまうという状況になりました。そのまた次の年には250クラブくらいが再生するのです。補助金を出したり、ロータリーがこれを把握するのに600人の職員が必要になるのです。そんなことをしていられない、抜本的な改革が必要だということで、実践主義が唱えられることになりました。アンケートによればロータリーは「イデオロギ」より知られていないにもかかわらず、使っているお金は3倍に上ることが分かりました。

ロンドン・イブ・トンの言葉で印象に残っているのが、ロータリーは理論ではない、統計でもない、実践だという言葉です。ロータリーを実践するためには一緒に行動する仲間と金銭が必要である。だから拡大増強と寄付が必要となるのです。ロータリーは会費の中からは奉仕事業の予算を出せないことになっているため、すべて寄付でまかなう必要があるのです。

戦略計画はそういう中から生まれました。その最初の表れは地区リーダーシッププランとクラブリーダーシッププランです。組織事務手続きの簡略化のためのコンピュータの本格的な導入が図られました。奉仕プロジェクト委員会を作ることが推奨されました。全ての奉仕事業をやるところです。

また、ガバナ補佐制度もその一環です。奉仕プロジェクト委員会の企画は全員参加とし、出席数に加えようという動きもあります。ロータリーの認知度と公共イメージを高めることを目的としています。それによってクラブと会員に活力を与えることとなるのです。戦略計画についてはロータリー手帳の中のロータリー関連資料に説明がありますのでご覧ください。

計画案の要点。IRではSWOT分析を利用することになりました。クラブや会員の強みと弱みをクラブの中と外に分けて分析する手法です。

奉仕は新しい時代に入っています。恵まれない人だけに焦点を当てればよいというものではなく、文化的事業、教育的事業、社会的事業に参画することも考える時代です。是非戦略計画を立てて全体事業として実践することをよろしくお願い致します。



お客様

市川緋佐磨様(国際ロータリー第2590地区バスタガバナ、地区戦略計画副委員長、川崎RC)卓話者 加藤昌紀様(入会者)

ニコニコネーションメッセージ

- *1/28 (順不同、会員敬称略)
中田俊彦 付 惟さん、ようこそいらっしゃいました。
- *2/4
杉崎晴男 市川バスタガバナ様、本日はお世話をお掛け致します。宜しく申し上げます。加藤さん入会を歓迎致します。
- 菊池幸治 加藤昌紀様、入会おめでとうございます。今後共宜しくお願い致します。
- 三家 護 昨日の節分祭、溝口神社にて鬼は外、福は内とお願ひして来ました。

出席報告

例会日	会員数	出席義務者	出席数	欠席数	本日出席率	前々回欠席数	MU	前々回修正
1月28日	31	30	17	13	57%	13	6	77%
2月4日	32	31	19	11	61%	11	3	74%

寄付報告

	月日	件	合計	累計	目標額	達成率
R財団	1/28	6	7,000	57,000	186,000	31%
	2/4	13	14,000	71,000	192,000	37%
米山記念奨学会	1/28	7	8,000	375,000	620,000	60%
	2/4	14	14,000	389,000	640,000	61%
ニコニコBOX	1/28	8	90,000	551,000	1,200,000	46%
	2/4	15	18,000	569,000	1,200,000	47%
フレンドリーBOX	1/28	8	9,000	386,000	400,000	97%
	2/4	15	16,000	402,000	400,000	101%

R財団目標額：会員数×120円×124円 米山目標額：会員数×2万円
R財団は1月から50%（1月120円×6,000円）×32人=192,000円に達する迄バスタガバナを集めます。(12月末迄のR財団寄付総額301,000円)

クラブ会報委員会 曾我直樹委員長 三富末雄副委員長 本藤光隆委員
石川演慶委員 月岡淳吾委員 福嶋 徹委員
編集担当 福嶋 徹 本藤光隆